



城崎国際アートセンター
8月のアーティスト・イン・レジデンス プログラム
～一流の舞台芸術に触れる～

城崎国際アートセンターは、舞台芸術のアーティスト・イン・レジデンス（アーティストの滞在制作、研究）を中心に事業を展開している。

8月から9月7日までの間に、城崎国際アートセンターで、6件のレジデンスが予定されている。

1 城崎国際芸術夏季大学 第一弾 「平田オリザ in 豊岡 高校生演劇特別ワークショップ」

(1) 趣旨

高校生が演劇に親しむ機会を作るとともに、コミュニケーション能力の育成を図る。

(2) 日時

平成26年8月2日(土)午後1時～4時

3日(日)午前10時～正午

※ 両日参加が基本だが、1日だけの参加も可能

(3) 内容

短い台本をベースに、場面展開やセリフ等を考えて台本を創作し、演じる。総合的な演劇入門ワークショップである。

(4) 講師

劇作家・演出家 平田オリザさん ※プロフィールは後述

(5) 対象

高校生 ※ 申込受付終了。公募により市外の高校生も参加

(6) 主催

豊岡市、豊岡市民プラザ、城崎国際アートセンター、NPO法人プラッツ

2 鈴木ユキオ PROJECT 新作滞在制作

(1) 期間

平成26年8月5日(火)～7日(木)

(2) 内容

ア 鈴木ユキオさんが主宰する「ダンスカンパニー金魚」とアメリカ人ダンサー ウェイン・ホービッツさんのコラボレーションプロジェクト。

イ 城崎での滞在制作(リサーチ)を経て、平成27年に日本各地でクリエーションと公演を実施予定。

(3) 地元還元プログラム

「鈴木ユキオ PROJECT 新作滞在制作 アーティストトーク」

ア 日時 平成26年8月6日(水)午後4時～

イ 場所 城崎国際アートセンター 1F カフェ



ウ 内容 鈴木ユキオさんやウエイン ホービッツさんが、城崎で滞在リサーチを行う本プロジェクトについて、経緯や今後の展望などを語る。

エ 参加費 100円（飲み物代）

オ 定員 20人（要申込。先着順）

カ 申込み 城崎国際アートセンターへ、電話、ファックスまたはメールで申し込む
TEL 0796-32-3888 FAX 0796-32-3898
E-mail info@kiac.jp

3 「イースタン コネクション (from ルーマニア)」滞在制作

(1) 期間

平成26年8月16日（土）～21日（木）

(2) 内容

ア 山下 残^{さん}（振付家・京都市）とコスミン・マノレスクさん（振付家・ルーマニア）によるコラボレーション。

イ 昨年、ルーマニアでプロジェクトを開始。今回の城崎での滞在制作を経て、来年ルーマニアの各地で公演する予定。

(3) 地元還元プログラム

「～ルーマニアからようこそ～
アーティストをかこんで」

ア 日時 平成26年8月17日（日）午後5時～

イ 場所 城崎国際アートセンター 1F カフェ

ウ 内容 コスミン・マノレスクさんと山下 残さんと作家・舞踏評論家の乗越たかおさんから、ルーマニアやダンスの話聞きながら、楽しいひと時を過ごす。

エ 参加費 100円（飲み物代）

オ 定員 20人（要申込。先着順）

カ 申込み 城崎国際アートセンターへ、電話、ファックスまたはメールで申し込む
TEL 0796-32-3888 FAX 0796-32-3898
E-mail info@kiac.jp

(4) 主催

ガブリエラ・チューダー財団（ルーマニアのブカレストにある財団）
公益財団法人児童育成協会（こどもの城、青山劇場、青山円形劇場で構成）

4 福島県立いわき総合高校演劇部 豊岡公演 『あひる月13』滞在制作&公演

(1) 期間

平成26年8月21日（木）～24日（日）



詳細は別紙

5 城崎国際芸術夏季大学 第二弾 新しい演劇人<ドラマトゥルク>養成プログラム ～企画をつくる 企画の枠組みをつくる～

(1) 趣旨

舞台芸術に関する仕事を志す方、文化施設等で企画運営を実践している方などに、高度な見識や技術を身につける機会を設定し、ドラマトゥルクの人材育成につなげる。

<ドラマトゥルクとは>

演劇の研究と制作現場を往復し、劇場と市民をつなぐためのさまざまなプロジェクトの立案・実施に関わる役割を担う人。

(2) 期間

平成 26 年 8 月 29 日（金）～31 日（日）

(3) 内容

ア 早稲田大学文学部演劇映像コースと提携して、具体的な課題に即した作業と議論を通じて、ドラマトゥルクに必要な基本素養を理解・修得することができる、実践的な講座

イ 社会・地域における芸術文化とその拠点が果たす役割、演劇と学校教育との連携のあり方について考える。

ウ 受講者は、課題（宿題）を準備して講座に臨み、グループワークを経て、最終日に発表する。

課題は「自分は城崎国際アートセンターのドラマトゥルクであると仮定し、次年度以降の活動計画を芸術監督に提案するための企画書を作成する」というもの

エ 2泊3日の合宿形式で、城崎国際アートセンターで寝食を共にしながら学ぶ。

(4) 日程

月日	時間	内容
8/29 (金)	13:00	集合
	13:30～17:30	城崎国際アートセンター内覧、城崎散策 ファシリテーター:西山 葉子さん
	17:30～19:00	グループワーク①
	19:00～20:00	自由時間(外湯巡りなど)
	20:00～	懇親会
8/30 (金)	7:30～8:30	朝食
	9:00～10:30	ドラマトゥルク/ドラマトゥルギー概論 講師:早稲田大学教授 藤井慎太郎さん
8/30 (金)	10:45～12:15	ドラマトゥルクの仕事/劇場・フェスティバル 講師:演劇批評家 <small>おおとり ひでなが</small> 鴻 英良さん
	12:15～13:45	昼食
	13:45～15:15	ドラマトゥルクの仕事/創作 講師:青年団・こまばアゴラ劇場制作 野村政之さん
	15:30～17:00	教育と演劇 講師:ドラマティーチャー <small>みちこ</small> 石井路子さん



	17:15～18:30	グループワーク②
	18:30～20:30	夕食、自由時間
	20:30～22:00	夜塾「城崎と芸術」ディスカッション ファシリテーター:西山 葉子さん
8 / 31 (土)	7:30～8:30	朝食
	9:00～10:45	グループ・ワーク③ (プレゼン準備)
	11:00～12:00	プレゼンと講評
	12:00～13:00	昼食
	13:00～15:00	プレゼンと講評 / ディスカッション・総括
	15:30	解散

※ 講師プロフィールは後述

(5) 参加費

無料 (ただし、食費等は実費負担)

(6) 定員

25人 ※ 現在、募集中。応募者多数の場合は、提出課題により選考

(7) 申込方法

城崎国際アートセンターへの e メール (info@kiac.jp) での課題の提出をもって、申込受付とする。

件名に「ドラマトウルク養成プログラム」と表記し、本文に「氏名、所属、住所、電話番号、eメールアドレス」を明記する。

〈課題詳細〉

「城崎国際アートセンターのドラマトウルクとして、次年度以降の活動計画を芸術監督に提案」

以下の条件で、可能な限り具体的で簡潔な企画書を作成する。

ア 広義の舞台芸術に関わる企画であること

イ 年間プログラムでも一定期間のフェスティバルでも構わないが、3作品 (または類する企画) 以上を含み、全体のテーマ性が明らかになっていること

ウ 国際アートセンターとしての国際性、あるいは国際的な問題意識を備えていること

エ 兵庫県豊岡市および城崎温泉という立地、地域特性を考慮していること

オ 子どもに向けられた視点を採り入れていること

カ 事業予算は1億円以内とすること (公的助成を前提として構わない)

キ 企画書はA4で5枚以内に収めること

ク 企画書は、doc、rtf、txtなど編集可能ないずれかの形式で作成・保存し、メールに添付して送信すること。

※ 本課題は、3日間の講座で、思考と議論の素材として活用する。応募時点で完璧な回答を求めるものではない。

(8) 申込期限

平成26年8月15日 (金)



(9) 主催等

主催：豊岡市、豊岡市民プラザ、城崎国際アートセンター、NPO法人プラッツ
提携：第二弾のみ 早稲田大学文学部演劇映像コース 藤井研究室

6 城崎国際芸術夏季大学 第三弾 セルフビルド体験ワークショップ ～劇場から舞台美術まで～

(1) 趣旨

総合芸術といわれる演劇で大きな役割を担う、舞台美術（大道具、小道具、装置など）を、実践を通して学ぶ。

空間を大胆に改造していく作業を通して、舞台芸術における演者、観客、舞台美術、照明、音響等との距離感を探りながら、総合芸術としての価値を追求する。

(2) 期間

平成26年9月1日（月）～7日（日）

(3) 内容

ア 10月に城崎国際アートセンターで上演される、アンドロイド版『変身』の舞台美術制作の一環として、舞台美術の設計の基礎から実践までを学ぶ。

イ 講習を受け、アンドロイド版『変身』で実際に使用される舞台美術を、受講者も一緒に1週間かけて制作する。

ウ また、舞台美術制作の一環として、城崎国際アートセンター・ホールの舞台、壁、客席に板貼り、色塗り等を施し、より自由で多目的な空間を現出させる。

(4) 講師

舞台美術家 杉山 ^{いたる}至 さん

(5) 対象

全国で舞台芸術を学ぶ大学生、本講座に関心のある市民等

(6) 日程

月 日	内 容
9 / 1 (月)	内覧会
9 / 2 (火)	劇場の床をつくる
9 / 3 (水)	〃
9 / 4 (木)	〃
9 / 5 (金)	劇場の基礎（平台・箱馬）をつくる
9 / 6 (土)	アンドロイド版『変身』の舞台装置をつくる
9 / 7 (日)	城崎散歩スケッチワークショップ「舞台美術の目で見てみよう」

※ 城崎国際アートセンターでの宿泊も可能

(7) 参加費

無料(ただし、食費等実費負担あり)



(8) 定員

20人（先着順） ※ 現在募集中

(9) 申込み

所定の申込書により、城崎国際アートセンターへの持参、ファックスまたはメールで申し込む。

〈城崎国際アートセンター〉 豊岡市城崎町湯島 1062

TEL 0796-32-3888 FAX 0796-32-3898

E-mail info@kiac.jp

(10) 主催 豊岡市、豊岡市民プラザ、城崎国際アートセンター、NPO法人プラッツ

〈講師プロフィール〉

1 城崎国際芸術夏季大学 第一弾 「平田オリザ in 豊岡 高校生演劇特別ワークショップ」

○平田オリザさん

劇作家・演出家。こまばアゴラ劇場芸術監督。劇団「青年団」主宰。東京藝術大学・アートイノベーションセンター特認教授。大阪大学コミュニケーションデザインセンター客員教授。平田さんの戯曲は、フランスを中心に世界各国語に翻訳出版されている。2011年、フランス文化省からレジオンドヌール勲章シュヴァリエ受勲。

2 「ダンスカンパニー金魚」滞在制作

○鈴木ユキオさん

ダンサー、振付家。1997年アスベスト館（舞踏の創始者故・土方巽の拠点）に入館し、1999年までのすべての作品に参加。以来、さまざまなグループの作品にダンサーとして活躍。2000年からダンスカンパニー「金魚」主宰。他ジャンルのアーティストとのコラボレーション活動も多い。引きちぎれるまでに翻弄される切実な身体・ダンスと、圧倒的な空間美は、国内外から注目を集める。2008年、トヨタコレオグラフィアワード2008「次代を担う振付家賞（グランプリ）受賞。

3 「Eastern Connection (from ルーマニア)」滞在制作

○山下 残さん

振付家、演出家。2004年京都芸術センター舞台芸術賞受賞。2007年、ライブ・アーツ・イン・バンコク（タイ）、2009年イスタンブール国際コンテンポラリーダンス・パフォーマンスフェスティバル（トルコ）、2010年、TBAフェスティバル（ポーランド）などで作品を上演。

4 城崎国際芸術夏季大学 第二弾 新しい演劇人〈ドラマトゥルク〉養成プログラム

～企画をつくる 企画の枠組みをつくる～

○藤井慎太郎さん

早稲田大学文学部演劇映像コース教授（演劇学、文化政策学）、2013年度ドラマトゥルク養成プログラム責任者。共編著に『芸術と環境 劇場制度・文化政策・国際交流』（論創社）、監修書に『ポストドラマ時代の創造力』（白水社）など。



○鴻 英良さん

演劇批評家。国際演劇祭ラオコオン（カンプナーゲル、ハンブルク）芸術監督、京都造形芸術大学舞台芸術センター副所長などを歴任。著書に『二十世紀劇場：歴史としての芸術と世界』（朝日新聞社）、訳書にタデウシュ・カントール『芸術家よ、くたばれ！』（作品社）など。

○野村政之さん

青年団・こまばアゴラ劇場制作。劇団サンプル他、若手・中堅の演出家の創作にドラマトゥルクとして参加。主な参加作品：サンプル『自慢の息子』、ままごと『わが星』（以上ドラマトゥルク）、平田オリザ+石黒浩研究室（大阪大学）ロボット版『森の奥』（制作）など。アサヒ・アートスクエア運営委員。

○石井路子さん

ドラマティチャー。福島県立いわき総合高校教諭として高校生とプロの演劇人の協働を通じ、飴屋法水作『ブルーシート』（第58回岸田國士戯曲賞受賞）など多数の作品を世に送り出した。2014年度より大阪府追手門学院高校表現コミュニケーションコース教諭。

○西山葉子さん

2013年から城崎国際アートセンタープログラム・ディレクター。劇団青年団制作（国際担当）。平田オリザ作品などの海外ツアーや国際共同制作作品の企画・制作を担当。

5 セルフビルド体験ワークショップ ～劇場から舞台美術まで～

○杉山 至さん

大学在学中より劇団青年団に参加。2001年度文化庁新進芸術家在外研修員としてイタリア・ナポリの舞台美術工房にて研修。2006年、地点『るつぼ』にてカイロ国際実験演劇祭ベスト・セノグラフィー賞受賞。近年は青年団、地点、サンプル、LUDENS等の舞台美術を担当。また舞台美術（セノグラフィー）ワークショップを多数実施。桜美林大学非常勤講師、舞台美術研究工房・六尺堂顧問、NPO法人S.A.I.理事、二級建築士。2013年、第21回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞受賞。

〔問合せ〕 豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 TEL 0796-23-0341

事業内容については

城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888